



フロリダ州

フロリダ州経済開発局日本事務所

www.enterpriseflorida.com/

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-3-23 フクダビル 5F-B
TEL: 03-3578-8777, FAX: 03-3578-8779

〒530-0001 大阪市北区梅田 1-2-2 大阪駅前第2ビル 1106
TEL: 06-6341-3584, FAX: 06-6341-3585

代表: サム 田淵 kstabuchi@eflorida.jp

業務内容: 企業誘致、貿易促進

なぜいま、フロリダ州でビジネスなのか？

「フロリダ」と聞いて日本の皆様が思い浮かべるのは、ディズニー・リゾート、ビーチ、あるいはグレープ・フルーツでしょうか。それらはフロリダ州の魅力のごく一部に過ぎません。フロリダ州の人口は2千万人（全米3位）、総生産77兆円（全米4位）、ライフサイエンス（3位）、航空宇宙産業（2位）、金融業（3位）等で最先端の高度なクラスターを形成、様々な産業がダイナミックに発展しています。フロリダ州を皆様のビジネスにぜひお役立て下さい。



<魅力1>

中南米への玄関口

米国の中でもマイアミを中心として南フロリダはカリブ海を挟んでもっとも中南米に近い地域です。実際、マイアミには1500社以上の多国籍企業が中南米向けの拠点を構え、「マイアミのウォール・ストリート」と称されるブリックル通りには世界中の金融機関が集まっています。中南米系の人材集積も厚く、マイアミは「ラテン・アメリカ本部」「ラテン・アメリカのビジネスセンター」と呼ばれています。中南米でのビジネスをお考えの日本企業の皆様にとって、フロリダ州は絶好の玄関口です。

<魅力2>

物流インフラ

フロリダには州内や全米各地を網の目状に結ぶ高速道路・鉄道網をはじめ、世界でも最先端の19の国際空港と15の高深度港があり、物流関連のインフラにおいて全米一と評価されています。事実、米国から中南米向け航空貨物の80%以上はマイアミ空港を経由しており、近い将来、日本からの直行便の開設も期待されています。また、2015年完成予定のパナマ運河の拡張計画に関連して、港湾のさらなる拡充も進められています。フロリダは北米・中南米におけるまさに物流の結節点です。

<魅力3>

ビジネス環境

フロリダ州には35もの中小企業支援センターが州内各地に点在し、多くの企業をきめ細かくバックアップしているほか、11ある州立大学は大学間のコンソーシアムや産学連携に積極的に取り組み、大きな成果を上げています。また、著名な経営雑誌であるCEO Magazineよりフロリダは、全米で2番目にビジネス・フレンドリーな州として認定されました。2013年の日系企業のフロリダ州への投資規模は約2000億円に上りました。ぜひこの優れたビジネス環境を活用ください。

<魅力4>

最高レベルの人材

全米商工会議所の調査によれば、フロリダは全米一多様で優秀な人材が揃っているとの評価を得ました。930万人の労働人口のうちポルトガル語やスペイン語のバイリンガル以上の高等教育を受けた者は全米4番目にのほります。また、労働組合の結成率は全米で3番目に低く、労使間の良好な関係を示しています。

<魅力5>

住んでみたい場所

フロリダでは州の住民税が無く（0%）、州の法人税も5.5%と米国内でも非常に低い水準に設定されています。もちろん、フロリダは1年を通して気候が比較的穏やかであり、美しいビーチや緑あふれるゴルフコースなどにも恵まれており、ハリス・インタラクティブ社の調査では全米一住んでみたい場所に輝いたこともあります。

フロリダ州経済開発局日本事務所

Enterprise Florida Inc., Japan Office (EFI Japan)

フロリダ州経済開発局（Enterprise Florida, Inc. 略称 EFI）はフロリダ州の経済開発を担当する半官半民の組織であり、EFI Japanはその日本における窓口です。フロリダ州で事業を展開したり、新たにフロリダ州に進出を計画している日本企業の皆様をあらゆる面でサポートすることをミッションとしています。

